



▲「井天鳥公園より浜名湖上の晩秋の夕日」 湖西支部 本多 晋一

CONTENTS

- | | | | |
|----|------------------------|----|-------------------------------|
| 2 | 地本・支部だより | 11 | 読者のひろば |
| | ●本部 | | 「リニア 鉄道館」特別内覧会に
参加して 北村 佳治 |
| | 平成23年 春の叙勲受章おめでとうございます | | 展 望 三井 重徳 |
| | 皆さまの善意の義援金を被災された方々へ贈る | | 国鉄時代の機関誌と
文芸作品の行方 竹内 暹一 |
| 3 | ●名古屋地方本部 | | 東北の思い出 野澤 黎二 |
| | 山梨の初雪を彩る「さくらんぼ」狩りの旅 | 13 | 投稿ページ |
| | 愉快な「快男児会」 | | 記事募集 |
| 4 | ●静岡地方本部 | 14 | インストラクター |
| | 地本総会で「楽しむ総会」を提案 | | いろいろな楽器に親しむ82歳
田宮 正三(静岡支部) |
| | 「ミニSL列車」出発進行 | | 沿線歩記 |
| 5 | ●東海東京地方本部 | | 高山駅 |
| | 定時総会で「体力増強を目指そう」と! | 15 | 文芸 |
| | ●東海大阪地方本部 | | 編集後記 |
| | 総会で「地本の活性化達成」を感謝 | | |
| 6 | JR東海トピックス | | |
| 10 | お元気ですか? 健康管理センター | | |
| | 糖尿病と「隠れ心臓病」 | | |

本部

平成23年 春の叙勲受章おめでとうございます

平成23年6月18日、平成23年春の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、5名の方が鉄道業務功労関係で、栄えある賞賜を受けられました。

その伝達式が、7月1日ザ・プリンスパークタワー東京で行われました。

(順不同)

旭日 小綬章



四日市支部
日比 義也 様

瑞宝 小綬章



三河支部
松本 正巳 様

瑞宝 双光章



西濃支部
石田 和夫 様

瑞宝 単光章



三河支部
三浦 秀一 様

瑞宝 単光章



稲穂支部
尾崎 裕 様

皆さまの善意の義援金を被災された方々へ贈る

東海鉄道OB会 事務局

去る、3月11日に発生した「東日本大震災」は東北地方に未曾有の大災害をもたらしました。私たちOB会の仲間である東日本OB会員である大勢のみなさん及びご家族が悲惨な災害に遭われました。

このため、日本鉄道OB会連合会からOB会の趣旨に沿って義援金の要請がありました。そこで東海鉄道OB会は、各地方本部を通して各支部の皆さまに義援金のご協力をお願いしたところ、快くご協力をいただきました。

おかげさまで、善意の義援金は総額2,412,200円が集まりました。皆さまからお預かりした義援金は、被災された会員及びご家族の皆さまが、一日も早く困難の中から立ち直り、普通の生活に戻られる事を祈念しつつ、週日、日本鉄道OB会連合会本部を経由し、東日本鉄道OB会を通じて被災された会員の皆さまへ届けられました。

東海鉄道OB会の会員の皆さま、本当に有難うございました。心からお礼申し上げます。

名古屋地方本部

山梨の初夏を彩る
「さくらんぼ」狩りの旅

三河支部 鈴木 明雄

今年の当支部の親睦旅行は「さくらんぼ狩り」に決まり、JR東海バスを利用し日帰り、果物王国とも言われる山梨県を訪れることにしました。

6月16日は曇り空でしたが、旅に出る日は皆さん早起きで、早朝にもかかわらず集まりが早く、幸田地区の18名を乗せて7時に出発。さらに岡崎地区からは25名が乗り込まれ満席となりました。参加者は、会員を始め家族・友人など43名で、女性が約半数を占め華やかさも一段と増し、楽しく賑やかな旅を演出することができました。バスは順調に走り、車内は歓談も進み杯を酌み交わす情景は居酒屋ムードで、カラオケで歌う参加者には大きな拍手が止まらないほどでした。

ほどなく諏訪湖SAに到着、昼食は信越線横川駅の昔のままの「峠の釜めし」で、味と器を懐かしく唄われた方も多かったと思います。その後ワイン工場の見学と試飲を堪能し、メインの「さくらんぼ園」に到着。高級品種「佐藤錦」を中心に、



▲「さくらんぼ」に負けない笑顔が並ぶ

真っ赤に実った「さくらんぼ狩り」を満喫し、50個食べた、80個食べたとか、ある人は木の上の方が美味しいと脚立に登ったりして約40分の食べ放題を楽しみ満腹…園内で記念の集合写真を撮ることができました。バスは順調に走り、車内は歓談も進み杯を酌み交わす情景は居酒屋ムードで、カラオケで歌う参加者には大きな拍手が止まらないほどでした。

帰りは、清水ICから東名高速道路経由でしたが、外は梅雨の真っ最中で強い雨に速度規制がかかりました。しかし車内は外のことなど我知らず、ビンゴゲームや酒盛りに興じて賑やかな楽しい旅を予定通り終える事が出来ました。

このような心躍る楽しい旅を通して、会員の親睦を更に深め、そして掛けたいと思っています。

愉快的「快男見会」

岐阜工事局支部 弓折 英二

鉄道OB会・岐阜工事局支部の中に「快男見会」というグループがあります。会員以外の方は誰も知らないでしょう。それもその筈で単なるOBの集まりだからです。

会の発端は8年前、長老格の大橋和郎さんが、奥さんを亡くし意気消沈していたので、以前からの飲み仲間3、4人が大橋さんを誘ったのが始まりでした。

「快男見会」の命名の由来は、案内状に会員を紹介し「〇〇氏は遠州・浜松に生をうけた快男児であります」という具合に書き出したことにあります。

この会は、会と言っても会長も居なければ規約などもありません。一年に7、8回集まり酒を飲んで、好き勝手な話をするだけです。会員の資格は①酒を飲むこと、②ヒマであること(この場合のヒマとは、定職に就いていないことで、趣味やボランティア活動は良い)、③奥様に先立たれるか、夫唱婦随であること、④万事おろかであること(これが一番重要です)、の条件を満たすことで新規入会は全員の同意が必要で、



▲悠然と時を過ごす快男児

会のモットーは、目的とか理念など厄介なものは一切なく、万事だらかに考えることです。政治、経済、宗教等すべてを超越して人生を悠然と生きることにあります。

会員の出生地は遠州(浜松)、三州(岡崎)、尾州(名古屋)、濃州(大垣)、信州(長野)、薩州(鹿児島)、韓州(韓国)と多岐にわたっています。

総じてアナログ人間が多く、「俺はケータイも自動振り込みも出来ないの、絶対に振り込み詐欺に引っ掛からないぞ」と豪語するつむわめが集っている愉快的会です。

静岡地方本部

地本総会で
「楽しむ総会」を提案

静岡地方本部 事務局

6月13日 当地方本部総会を初めてホテルアソシア静岡で開催しました。

まず、物故者並びに東日本大震災の被害者の霊に黙祷を捧げ、続いて小尾地本長から「①大震災被害者に対する義援金のお礼、②OB会員の減少に対する対策として楽しむ総会を提案、③これからは退会者をいかに減らすかにかかっている」と話されました。また「各支部において役員の選任にご苦労されているが、一年かけて将来に向けた人選を考えてほしい」と挨拶されました。

その後、議事では平成22年度の事業、決算、監査報告を行い承認され、続いて、平成23年度の基本方針(案)、予算(案)が提案され全会一致で承認されました。

また、来賓を代表してJR東海常務執行役員工藤静岡支社長が、「さわやかウォーキングや富士山観光による増収、リニ



▲総会で挨拶される工藤静岡支社長

ア・鉄道館への誘致に努めたい。また、東海道新幹線/バイパスは、5月27日国土交通大臣から建設指示がなされ、ルート駅の位置等実現化に向けて進むことになった。今後とも安全・安定輸送の徹底に努力していくが、OBの皆さんには変わらぬご指導をお願いします」と結ばれました。

総会後は、今回初めて昼食会を開催し懇親を深め、最後に、今年東海鉄道OB会会長から会員増強表彰(団体)を受賞した、静岡支部の片平支部長の元氣な中締めで盛会裡に散会しました。

「ミニSL列車」出発進行

島田支部 瀧 悟

島田市は、市や大井川鉄道沿線を「SLの町」として、全国へ発信する目的で、その第一弾として島田市の中央公園に一周312mに及ぶ常設の「ミニSL列車」を備え付けて4月29日のゴールデンウィークから運転を開始しました。

ミニSL列車運転にあたり、市から委託を受けている会社から「元国鉄マンに是非ミニSLの機関士や駅員をお願いしたい」と要請があり、支部としては少しでも社会にお役に立てればと引き受けました。

4月29日10時、市長、県・市議会議員、JR東海静岡支社営業担当部長、島田駅長、OB会島田支部長等のオープニングセレモニーのあと「ミニSL列車」が出発しました。当日は、大井銀河鉄道クラブの蒸気、電動のミニ機関車2台も加わり1,545名の親子連れで賑わいました。

慣れない仕事で緊張の連続でしたが、支部のみんなが協力し助け合いながらお客さまの安全を第一に心がけ、微笑ましい親子のふれ合いや子供たちの笑顔に癒され順調にス



▲ミニSLに乗って楽しむ子供たち

タートしました。運転日は土、日、祭日です。

島田市では「SLの町」第二弾として10月7日から10日までの4日間「全国SLサミット」で賑わう「SLフェスタ2011」を開催し、大井川鉄道の「SL列車重連走行」や島田市総合スポーツセンターを使い当支部が主催する貴重な鉄道関係のお宝グッズの展示や模型車両運転等のイベントを開催します。

皆さまも是非この機会に、ご家族と一緒に島田市へお越し下さい。お待ちしております。

東海東京地方本部

定時総会で
「体力増強を目指そう」と!

東海東京地方本部 事務局

7月20日東京駅地下街ニューオーキョーにて17時30分から平成23年度当地方本部の定時総会を開催致しました。

当日は、台風の通過に伴い、朝から大雨と風の気象予報が出ていたため出席者のキャンセル電話が相次ぎ出席者が大幅に減った状況で開催しました。しかし、開催した頃には、台風は遠く離れてしまい、あたりは美しい夕焼けにつつまれました。

昨年度の事業報告、決算報告から始まり、平成23年度の方針、予算、役員の見直しなどの各案を、滞りなく承認を頂き終了致しました。

平成23年度の役員改選は、電気支部長が田中雅夫氏から



▲台風一過の東京の夕焼け

大川原秀孝氏に代わりました。田中氏には今後共、東海東京地方本部の発展に尽力していただきませうよう宜しくお願いを致します。また平成23年度の予算の特徴としては、行事予算の内「体力増強に力を入れる」予算配分と致しました。

総会後は、JR東海からご来賓をお招きし懇親会の部に移行いたしました。会場は東京ステーション開発㈱のテナント店舗である影響が、料理・飲み物もフンダンに出て話もそれに応じてヒートアップし実に楽しい宴となりました。

東海大阪地方本部

総会で「地本の活性化達成」を感謝

東海大阪地方本部 事務局

平成23年7月20日(水)17時00分から「東海鉄道OB会 東海大阪地方本部第7回総会」をニューオオサカホテル「淀の間」において、本部長、事務局長、各支部長等56名の出席を得て開催しました。

はじめに、和泉地方本部長から「東日本大震災に伴う義援金を東海大阪地方本部から提出したので、ご了承をお願いします。また、東海鉄道OB会から運輸営業支部に対して、会員増強表彰を受賞しました。今後も、専任社員を含めた会員募集を継続していくので各支部等の協力を頂くことと、更にゴルフ大会及び菊作り講習会も定期的に開催するとともに、レクリエーション活動の活性化が図れたこと」など感謝と会員確保の協力要請等の挨拶がありました。

続いて議事に入り平成22年度活動報告と収支決算並びに平成23年度の予算案と活動方針案等の重点項目を提案して満場一致で決議されました。また、役員改選では、吉岡事務局長が退任され、後任に石田事務局長が選任され、活況のう

東海鉄道OB会
東海大阪地方本部第7回総会・懇親会

▲各支部の活動に感謝を述べられる和泉地方本部長

ちに総会は終了となりました。

総会終了後、引き続き懇親会に移り、JR東海東山取締役総務部長、河原崎執行役員関西支社長及び関西支社幹部をはじめ、法人会員の代表等の方々に来賓として参加して頂き、OB会員との楽しい会話や会員相互間の意見交換等旧交を深めることができ有意義な懇談となりました。

中央新幹線建設に向け 大きな一歩を踏み出す

●中央新幹線推進本部

全国新幹線鉄道整備法の手続きの流れ



平成23年5月20日、当社は、国土交通大臣から中央新幹線(東京都・大阪市間)の営業主体及び建設主体に指名されました。その後、国土交通大臣は、5月26日に整備計画を決定し、翌27日には当社に建設の指示を行いました。

これにより、当社が構想し推進してきた超電導リニアによる東海道新幹線バイパスは、全国新幹線鉄道整備法上の中央新幹線として整備されることが位置づけられ、建設に向け大きな一歩を踏み出しました。

建設に向けた最初のステップとして、現在、第一局面として工事を実施する東京都・名古屋市間において、環境影響評価の手続きを進めています。

超電導リニアによる中央新幹線計画を推進する力は、東海道新幹線及び在来線の日々の安全・安定輸送と質の高い輸送サービスにより築かれる経営体力と信用力です。社員一人ひとりが各々の業務に真摯に取り組むことが、このプロジェクトを着実に進める原動力に繋がります。



▲建設指示書を受け取る金子専務取締役(右)

新たな体制で計画を強力に推進

中央新幹線推進本部が 発足

●中央新幹線推進本部

7月1日、東海道新幹線21世紀対策本部を改組し、「中央新幹線推進本部」が発足しました。これに伴い、東京建設部を中央新幹線推進本部に移管し、名称を「中央新幹線建設部」に変更するとともに、中央新幹線建設部に環境影響評価を実施する「環境保全統括部」を新設しました。新たな体制の下、

構想段階から実施段階に入った中央新幹線計画をこれまでも増して強力に推進していきます。

中央新幹線推進本部の発足にあたり、7月1日に山田社長から「民間企業として実施していくということ、あくまでも大阪までの早期開業が目標であること、そして、常に工事費削減に努めることを強く意識して、皆で力を合わせて業務に取り組んで欲しい」との訓示がありました。

現在進めている、東京都・名古屋市間の環境影響評価の手続きをはじめ、中央新幹線の建設に向けた取組みを着実に推進していきます。



▲訓示する山田社長



▲発足にあたっての訓示の様子

魅力いっぱいのキャンペーンを開催 参宮線全通100周年 記念列車・出発式

●東海鉄道事業本部 ●三重支店

7月21日、参宮線(多気駅～鳥羽駅間)は明治44年(1911年)の全線開通から歴史を重ね、100周年を迎えました。

全通記念日には、記念列車として快速「参宮線全通100周年記念号」を運転しました。車両は「キハ40-48系」を昭和30～40年代頃の旧ロカール気動車色に塗りなおして使用し、鳥羽駅では出発式を開催しました。途中駅では地元のの方々による、おもてなしイベントが開催され、多くのお客さま

に祝福していただきました。また、記念入場券(硬券)、記念乗車券の発売も行いました。他の駅や乗務員区所からの応援によるご案内、沿線の撮影スポットでの工務区社員による整備なども実施し、社員が一致協力して無事、記念列車の運転を完遂することができました。

また、7月1日から8月31日まで、「おかげさまで参宮線100周年」をキャッチコピーに、参宮線全通100周年キャンペーンを開催しました。「参宮の木札へのメッセージ募集」、「記念ウォーキングの開催」、「記念ツアー商品の発売」などを展開し、改めて参宮線の魅力をアピールすることができました。

今後も平成25年の伊勢神宮式年遷宮を見据え、沿線の豊富な観光資源を積極的にPRし、参宮線のさらなる利用促進と沿線地域の活性化を図っていきます。



▲鳥羽駅での出発式の様子



▲快速「参宮線全通100周年記念号」



▲挨拶する中村東海鉄道事業本部長

多彩なキャラクターが加わりパワーアップ! 「東京キャラクターズストリート」 リニューアル

●事業推進本部

テレビ局ショップやキャラクターグッズショップを集めた、親子2世代で楽しめる東京駅一番街の「東京キャラクターズストリート」が、今年5月から7月にかけて、新店舗のオープンや、一部既存店舗の増床移転開業を経て拡大リニューアルしました。

52年の歴史をもつ鉄道玩具「プラレール」専門店と、松竹御直宮の歌舞伎関連グッズの専門店「松竹歌舞伎屋本舗」が、いずれも国内第一号店として新たに登場した他、手にとる人を思わず笑顔にしてしまう大人気キャラクター「カピバラさん」のグッズショップなど、多彩な魅力が加わりました。

これを記念し、今年の夏は7月15日から4日間「パワーアップ!東京キャラクターズストリートwelcome!イベント」と題し、テレビやアニメの人気キャラクターとの握手会や撮影会の他、園児とママの情報誌「あんぷあん」の表紙モデルオーディションなど、楽しい企画満載のイベントを開催しました。詳しい情報は、東京駅一番街のホームページ(<http://www.tokyoeki-1bangai.co.jp/>)をご覧ください。



▲5月20日開業「プラレールショップ」(写真上)と「松竹歌舞伎屋本舗」



▲7月1日開業「カピバラさんキュルッとショップ」と、リニューアルオープンした「リラクマストア」のロゴ



▲「あんぷあん」表紙モデルオーディション(イメージ)

もっと知りたい!

リニア・鉄道館

SCMAGLEV and Railway Park

「リニア・鉄道館」の展示車両のプロフィールや館内の見どころを紹介します。

展示車両プロフィール file.3

スニ30形式荷物車

※展示車両は、1958(昭和33)年当時の状態を再現しています。

車 号	スニ30 95
製造年	1959(昭和34)年
製造所	大井町工
定 員	17000mm
全 長	27.6m

「ス」は重量の分類を、「ニ」は荷物車を意味します。荷物車とは、旅客の手荷物などを専ら運搬する車両です。この車両は貨物車とは異なり、客車に分類され、機関車が牽引する特急列車などに連結されていました。

スニ30形式の特筆すべき点は、この車両が鋼製車両の先駆けであったことです。今でこそ金属製の車両は当たり前ですが、鉄道走り始めた頃は木製車両が主流でした。列車の高速化と輸送量の増加に伴い、より強く安全な車体が求められ、大正時代の末頃から鋼製車両が急速に普及するようになりました。荷物車からも、高速鉄道の進化の過程を垣間見ることが出来ます。



展示車両プロフィール file.4

ホジ6005形式蒸気動車

※展示車両は、1913(大正2)年当時の状態を再現しています。

車 号	ホジ6014
製造年	1913(大正2)年
製造所	汽車製造
定 員	60名
全 長	15.000m
全 重	23.75t

蒸気動車とは、車体の片側に蒸気機関車と同じような走行装置を備え、蒸気機関車と客車の機能を集約して1両運転を可能にした車両です。明治末期からローカル線で使用され、当時は「自動車」と呼ばれていましたが、後に「汽動車」と名称が改められました。現在の汽動車の始祖とも言われています。館に展示されているホジ6014は1913(大正2)年製の現存する唯一の車両です。「工務式」と呼ばれる機関走行部の脱着機構を備え、1943(昭和18)年まで関西本線で使用されていました。



長谷川千春さん
(リニア・鉄道館)

案内人 ナビゲーター

「リニア・鉄道館」で楽しい時間をお過ごしいた後は、ご来館の記念として、大切な人へのお土産として、ミュージアムショップで館限定のオリジナルグッズをお求めになってはいかがでしょうか。ショップで取り扱う約1,300アイテムの商品の中から、オリジナルグッズを見分けるポイントは、リニア・鉄道館の「ロゴマーク」。ロゴマークのあるものだけが館限定の商品です。ロゴマークを目印に、自分だけのお気に入り1品を見つけてください。



▲「リニア・鉄道館」限定オリジナルグッズの一例



福田圭一さん
(総合企画本部経営管理部)

案内人 ナビゲーター

私が初めてM型端末を操作しきつぷを発売したのは、1987(昭和62)年11月名古屋駅でのことでした。その当時の名古屋駅は、出札窓口できつぷを購入されるお客さまが大変多く、窓口が新幹線当日窓口・前売り窓口・在来線窓口と3箇所に分かれていました。M型端末の駅名ページや列車ページをバタバタ返しピンをさして、きつぷを販売していたのを覚えています。24年前に操作したM型端末とリニア・鉄道館で会えるなんて、胸がわくわくしました。



◀M型端末を操作する様子

展示車両プロフィール file.5

100系168形式新幹線電車

車号	168-9001
製造年	1985.10(R60)年
製造所	名古屋工場
定員	44名
全長	25000mm
自重	96.0t



2階建て新幹線とも呼ばれる「100系」車両は国鉄末期の1985（昭和60）年に登場し、サービスの向上と国鉄のイメージアップを図る目的から開発されました。モーターの出力向上に伴ない電動車12両、付随車4両の16両編成で中間2両には2階建て車両が組み込まれていました。車内サービス面では乗心地向上と騒音の低減、普通車のシートピッチ拡大やラジコサービスなどが採用されました。

168形式は2階建ての食堂車で2階が客席、1階がキッチンで、大きな窓から見晴らしを楽しみながらの食事はメニューがグレードアップされたこともあって、順番待ちができるほど好評でした。

■最高速度220km/h

村瀬真実さん
(岐阜駅)

私がお紹介するのは、「デリカステーション」です。こちらは、お弁当やサンドウィッチを販売しているショップです。「リニア・鉄道館」限定のお弁当や名古屋駅の駅弁を販売していますが、大人気で連日売り切れ続出だそうです。なかでも私がおすすめるお弁当は、「駅まんぶつお弁当」。名前の通り、名古屋名物がたくさん詰まったお弁当です。一箱でこんなにも「名古屋」を味わえるお弁当は、他にはないと思えますので、皆さんもぜひご賞味ください。

また、東海道新幹線で販売している飲み物などの販売もあり、なんとあの「スジャータ」のアイスクリームを食べることが出来ます。いつも乗ると「スジャータ」のアイスクリームを食べる私にとっては嬉しい発見でした。

案内人 ナビゲーター



知れば納得!

JR CENTRAL GROUP

JR東海グループ

運輸や流通、不動産、レジャーなど多岐にわたる事業を展開しているJR東海グループ。実はまだまだ知らない情報があるかもしれません。JR東海グループの商品やイベントをもっと知って、触れて、JR東海グループ通になってみませんか？

「リニア・鉄道館」ミュージアムショップ
「超電導リニアMLX01-1」
オリジナルグッズが大人気!

種ゼイアール東海エージェンシー

当社では「リニア・鉄道館」での感動をそのままお持ち帰りいただけるように、ミュージアムショップを出店し、オリジナルグッズを販売しています。

なかでも人気があるのが「超電導リニアMLX01-1」のグッズ。開業当初はまだ種類が少なかったものの、ストラップやピンズ、土産菓子などを順次発売し、5月末からは「MLX01-1チョコQ」の販売を開始しました。「リニア・鉄道館」で見ることのできない車両とミュージアムショップでしか買うことのできないグッズの相乗効果もあり、多くのお客さまの支持を受け、常にミュージアムショップは賑わいをみせています。今後もリニア車両や新幹線を中心としたオリジナルグッズを展開していきますので、「リニア・鉄道館」にお越しの際は、ぜひミュージアムショップへお立ち寄りください。



「カフェ ジャンシアーヌ」から
ひよこ形のケーキ
「びよりん」が新発売!

ゼイアール東海フードサービス株式会社

ホテルアンソニア名古屋ターミナルで腕を磨いたパティシエが一つひとつ手作りしているスイーツが人気の、名古屋駅構内にある「カフェ ジャンシアーヌJR名古屋駅店」と姉妹店「カフェ ジャンシアーヌレジェ」。

7月からは、ひよこ形のフォルムをした新商品「びよりん」の発売を開始しました。名古屋コーチンを使用した濃厚なプリンをバニラビーンズの香り豊かなムースでコーティングし、その上からふわふわのスポンジをちりばめました。可愛らしい見た目と、プリンの懐かしい味やほんのり甘いムースの口溶けは、お子さまからご年配の方までお楽しみいただけます。



▲「びよりん」(1個300円)

カフェ ジャンシアーヌ JR名古屋駅店

営業時間 7:00~22:00
問合せ ☎052-533-6001

カフェ ジャンシアーヌレジェ

営業時間 7:30~21:00
問合せ ☎052-533-9750



糖尿病と「隠れ心臓病」

新大阪健康管理室
室長 岡崎太郎

糖尿病には様々な合併症があります。よく知られているのは3大合併症です。眼底出血を起し失明する危険もある「糖尿病性網膜症」、人工透析に移行する危険もある「糖尿病性腎症」、熱さや痛みが感じにくくなる「糖尿病性神経障害」です。

しかし、これら3大合併症以外にも糖尿病には注意しなければならない合併症があります。なかでも、心臓病には特に注意が必要です。何故なら心臓病は糖尿病患者の死因の約40%を占めているからです。

やっかいなことに糖尿病の方が、狭心症(心臓の血管が狭くなる病気)や心筋梗塞(心臓の血管が詰まる病気)などの心臓病になっても、症状が軽かったり、あるいは自覚がないことが大半です。何故かと言うと、糖尿病の方は神経障害を合併することが非常に多く、このため、心臓発作の症状を自覚しにくくなるからです。

特に、糖尿病に加えて高血圧や肥満などの生活習慣病を併せ持った方は、心臓病の危険がとて高くなります。最近の研究から、糖尿病に高血圧や肥満などを併せ持った場合、半数以上の方に自覚症状のない「隠れ心臓病」の疑いがあり、そして、この「隠れ心臓病」の疑いがある方のうち約5%は治療が必要なほど深刻な状態であるということが分かってきました。

さて、この「隠れ心臓病」を見つけるにはどうしたら良いでしょうか。健康診断や人間ドックで毎年行う心電図だけで十分なのでしょうか。いいえ十分ではありません。「隠れ心臓病」の多くは普通の心電図検査では異常が分かりにくいからです。そこで、糖尿病に高血圧や肥満などの生活習慣病を併せ持った方については、無症状で心電図にも異常が無くても、「隠れ心臓病」のチェックのため心臓の精密検査を年に1回は受けることをお勧めいたします。

心臓の精密検査には、運動負荷心電図検査などがあります。これは運動しながら心電図をとる検査で「隠れ心臓病」の早期発見につながる検査です。また、これ以外にも入院せずとも外来でできる心臓の検査が他にもあります。

糖尿病に加えて高血圧や肥満などのある方は、ぜひ、心臓についても年に1回は心臓専門医(循環器内科医)に診てもらい検査を受けることをお勧めいたします。



3大合併症…?



「リニア・鉄道館」特別内覧会に参加して



東海大阪地本
運輸営業支部
北村 佳治

東海道新幹線を中心に、「在来線から次世代の超電導リニアまでの展示を通じて、高速鉄道技術の進歩」をコンセプトに、夢と想い出のミュージアム「リニア・鉄道館」が誕生しましたが、そのオープンを前に特別内覧会に参加することが出来ました。

私は、新幹線博多開業時の昭和50年から国鉄、JR東海を通して新幹線に関わる仕事をしてきましたが、新幹線車掌として乗務した歴代の新幹線のうち、平成4年に登場した300系に、特に強い思い出がありました。

当時の東海道新幹線は「0系・100系」を中心に運行されていましたが、同時に次世代にふさわしい新幹線として新型車両「300系」の開発も行われていました。デビュー前の300系新幹線は、両サイドにふくらみを持たせ「ふくらしたほっぺ」をイメージさせる形状をした先行試作車(322形)が試運転を繰り返していました。その後、量産体制に入りその形状は、量産車(323形)に変更され、平成4年3月14日のダイヤ改正から

は、従来の「こだまとひかり」に加え、愛称も「のぞみ」として華々しくデビューしました。両タイプの新幹線に乗務した経験があり、すでに廃車されていると思っていた両タイプの300系新幹線が、リニア・鉄道館に展示されていると聞き、「かつて一緒に仕事をした相棒にぜひとも再会したい」という想いが特別内覧会に参加することに繋がりました。

参加当日の会場は、入場待ちをする人が多く、オープン時刻まで寒い通路で待っていましたが、300系との再会がもうすぐ出来るという期待でワクワクした気持ちを抑えることが出来ず、オープン開始と同時に1階車両展示スペースにまっしぐら。懐かしい旧友との再会に、試運転列車に乗務した時の最高速度の体験や、初列車「のぞみ301号」に乗務した時の想いを巡らしました。

昨今は、鉄道ブームといわれ鉄道に関心を持つ人が多くなりました。小学生から「鐵ちゃん」に敬している私にとって「リニア・鉄道館」の存在は大歓迎です。鉄道ファンの増加は、鉄道利用の増加に貢献すると思います。

今後の「リニア・鉄道館」の運営に期待しています。

展 望



湖西支部
三井 重徳

3月12日、新幹線が青森・鹿兒島間2,200km(中央地点路名古屋)の開通に続き、2日後の14日にはJR東海の「リニア・鉄道館」(名古屋市港区)がオープンし、また山梨リニア実験線の延伸工事、海外における高速鉄道事業の可能性の展望等、無限の発展をみるにつけOBと

して慶祝にたえません。

さてOB会員の増強は重要課題です。現状を見ると約50%が80歳代で30%が70歳代を鑑みるに、この現状を愁う人は私のみではないと思います。

最近当市に転入したOBに、入会を勧めたところ地域の老人会には入会したがOB会は辞退されてしまいました。再度の勧誘に先立ち、OB会報23号で富士宮支部の佐野氏による「会員増強についての一考察」等を資料として次の事項を考慮することが必要と考えました。

- ①OBグループとしての有志が集い、グラウンドゴルフ班、カラオケ班等を計画
- ②JRに関するボランティアとして駅の清掃、花壇整備管理、営業協力
- ③健康管理講座などへの参加或いは講師を招く
- ④会員資格再検討。遺族会員、年齢、性別
- ⑤支部を越えた魅力あるイベント企画、他県支部との交流
- ⑥叙勲の推薦拡大
- ⑦JRに関する施設見学。リニア・鉄道館、浜松工場、リニア実験線、その他鉄道博物館等
- ⑧未加入OB者を探し勧誘検討会を開く
- ⑨新入会員優待策を構築

当支部では、①によるグラウンドゴルフの同志が週2回、浜名湖畔運動場で生きがいを見つけ、技術向上や、健康増進にと続けて早や4年になり、自分達の大きな支えになっています。

国鉄時代の機関誌と 文芸作品の行方



上伊那支部
竹内 滋一

このたび、好きな詩、やさしい詩など70編を選び、自選詩集を発売した。題名「結婚記念日」は、交通人総合文化展入賞のひとつから採った。

戦後、国鉄職員の文芸発表の舞台に鉄道局の機関誌があった。昭和21年1月、いち早く「名鉄新生」が月刊で登場した。手許に残る昭和22年12月号を見ると、B5版で表紙を含めて28ページ、職員の文芸作品等で19ページが埋められている。

機構改革があって、鉄道局と管理部が無くなり鉄道管理局が誕生した。名鉄新生も静岡・名古屋共同の機関誌「中部国鉄」に表紙が変わった。歳月が巡り、静岡、名古屋局それぞれ自前の機関誌を持つ時代になった。

名古屋局は、表紙を杉本健吉画伯の絵画にした(中部国鉄時代から継承)「なごや」、静岡局は職員の写真を用いた「しずおか」が生まれた。両誌ともA5版となり、ページ数は50~60ページ前後に増えた。また本社では、同じA5版で誌名「国鉄」の機関誌を発行した。

名鉄新生の時代から、詩の投稿を始めた私は引き続き「しずおか」誌には熱心に投稿した。選者村野四郎先生の選評は大きな励みになり、詩に対する開眼の恩師と思っている。今回の自選集には、機関誌掲載の詩も多い。

国鉄も民営化で組織が変わった。私たち文芸愛好者が心の拠りどころにしていた、機関誌のバックナンバー、小説から詩、短歌、俳句など優秀作を掲載し、毎年本社が刊行していた「国鉄文芸年度賞作品集」の行方はどうなっているのだろうか。保存されている事を切に願っている。

終わりに、私の生涯の愛唱詩を記しておきたい。それは職員で詩人でもあった近藤東さんが、終戦直後に書かれた「新しい日」である。全18行のこの詩をスペースは持たないが、詩の中ほどの「ああ汽車だけが動いていた ああ鉄道が動いている」のところでは朗唱していて、この感動の熱い思いが今でも込みあげてくる。

東北の思い出



中津川支部
野澤 黎二

この度の東日本大震災、心よりお見舞い申し上げます。

東北は、私が現職のころ何度も訪れた場所ですので、ここに思い出を記していこうと筆をとりました。

東北は、大自然の絶景や歴史的建造物に恵まれた地です。猪苗代湖・五色沼・リアス式の三陸海岸・松島・今回世界文化遺産登録された平泉の中尊寺など忘れられない景色です。

常磐炭鉱が廃坑になり跡地に温泉が湧き出て、元炭鉱の女子職員がハワイでフラダンスの特訓を受けて、常磐ハワイアンセンターが出来ました。当時、大好評になり大変な賑わいをみせ、私たちも、そこで踊ったり歌ったり楽しい一時を過ごしました。また食べ物も絶品

の味覚で、アワビの刺身、イカ塩辛の粕漬、笹蒲鉾などとてもおいしかった事を覚えています。

工芸品では、鳥子のこけし、天童の将棋の駒等をお土産に買いました。民謡も各地それぞれで青森県の津軽じょんがら節、福島県の会津磐梯山、茨城県の常磐炭坑節、群馬県の八木節、岩手県の南部牛追い唄など素晴らしい民謡を、旅行した仲間同士で唄って心を通い合わせたものです。

また、賢治記念館で読んだ宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」は、苦難を耐え忍ぶ時の心の支えとなり、今も私の心に根付いています。

こんな素晴らしい私の心のふるさと東北の地が、一日も早く復興されることを願って止みません。



孫にかこまれて

東濃支部 柘植 慶喜

「じい」「ばあば」と呼ばれるのにも慣れてきました。現在、我が家は4人の孫に恵まれ、毎週のように入れ替わり立ち替わり子供たちが孫を連れて遊びに来てくれます。特に、夏と正月は全員が集まり楽しい一時を過ごしています。歌謡曲の「孫」という歌の歌詞にあるように、孫と遊ぶ時間を大切に、そして孫から「じいじ、今度はカッコイイ新幹線に乗る」と宿題をもらって、何時にしようかと楽しみにしています。



父の日のプレゼント

島田支部 池ヶ谷 勝巳

今年、娘夫婦からの「父の日のプレゼント」はブランドの「AIGLEの帽子」でした。私が最近支部のみんなから勧められて、グラウンドゴルフを始めたからです。

家内には「お父さんにはもったいない」「帽子でスコアが上がるといいね」と冷やかされていました。ところが、まぐれといえその効果が早速あらわれて、7月27日島田支部愛好家大会で3位に入賞しました。

その結果、大先輩の〇さんから「入賞の新聞見だよ。おめでとう」と電話をいただき懐かしい話が出来ました。今後も、健康維持とみんなとの交友を深めるため、グラウンドゴルフやさわやかウォーキングなどに参加したいと思っています。



「会報への寄稿・投稿」要領

表紙写真	会報「JROBとうかい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあったもので、JR東海エリアを希望しています。写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジタルデータでも結構です。お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジタルデータ記録媒体は、後日返却します。	投稿ページ	会員及びご家族により親しんでもらおうと、「投稿ページ」は友達と一緒に、楽しいOB生活を送られている(旅行、遊び等)写真を紹介します。写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて投稿して下さい。
支部だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支部づくりに役立つと見込んで、是非投稿して下さい。テーマ、内容等は自由ですが、400～500字を目途にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。応募は、会報発行毎に、一名種別ごとに宮製筆書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内の限り、会報発行時の季節にあつたものとし、応募の際、宛先に「短歌」「俳句」「川柳」と失書して下さい。
読者のひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容等は自由です。原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。	掲載要領	寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が滞る場合がありますのでご承知下さい。なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キヨコ名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

インストラクター

いろいろな楽器に 親しむ82歳



静岡支部
田宮 正三

若いころから音楽、特に楽器に興味を持ちマンドリン、バイオリン、ハーモニカなど勉強してきました。国鉄退職後の昭和62年公安室の先輩と立ちあげた「鉄道OB会 カラオケ教室」は現在も続いて、毎月2曲の新曲をマンドリン演奏するなどして、この間教えた曲は400曲を越えています。

82歳を過ぎた今も、音楽仲間とカルテットを組み、バイオリンとマンドリンを担当するほか、ハーモニカ演奏で介護施設、病院、老人会でボランティア活動をしています。



▲施設の入居者にハーモニカ演奏で慰問

今年は、支部総会でハーモニカを演奏して「轟け鉄輪」「JR東海社歌」などをみんなで大合唱しました。

沿線歩記

高山本線 たかやま 高山駅

- 開業/昭和9年10月25日
- 所在地/岐阜県高山市昭和町1丁目

臥龍桜で有名な飛騨一宮を通過し、宮川に沿って高山の盆地へ入っていく「ワイドビューひだ」。ほどなくして、観光都市・高山の玄関口であり、北アルプスの登山口でもある高山駅に到着した。多くの旅行者とともにホームへ降り立ち、改札口に立つ駅員にきっぷを渡す。今では直接駅員にきっぷを手渡しすることも珍しくなった。独特の木製改札口や和風の窓口が懐かしく、「木のぬくもりのようにお客さまに接していきたい」との願いが込められているようだ。

駅から観光の拠点「さんまち」の古い町並みへは徒歩で10分程度。かつて商人の町として栄えた「さんまち」には、みやげもの店や酒蔵が軒を連ね、城下町の風情と賑わいに包まれている。飛騨牛、高山ラーメン、飛騨そば、ひだコロッケ、みたらし団子、五平餅、太太鼓せんべいなど、路地には魅惑のグルメたちが並ぶ。酒蔵では試飲をしながらお気に入りの地酒を見つかるのもいいだろう。また、春慶塗り、飛騨さしこ、一位一刃彫、波草焼きなど郷土民芸の店に、おしゃれなカフェ、雑貨店などが混在し、歩いているだけで楽しい。



定番スポットとして外せないのは、高山陣屋。江戸時代、郡代・代官が政治を行ったところで、現在でいう警察署・裁判所・役所・住居などを兼ねた官庁だ。全国的にも当時の建物が現存する唯一の遺構。その他、吉島家住宅や日下部民藝館など、日本の伝統建築を訪ねて町家めぐりをするのも趣深い。

宮川沿いと陣屋前に開かれる朝市。季節の野菜や果物、漬物、民芸品、衣料品など、多い時には50軒以上の店が出る。早起きして、もんべ姿の「かかさ」（飛騨の方言で「お母さん」の意）とおしゃべりしながら、買い物しよう。

そして、高山の春と秋を彩る高山祭。豪華絢爛な屋台、からくりの奉納をはじめ、祭行列、幻想的な夜祭（宵祭）など見所満載。毎年、春の山王祭は4月14・15日、秋の八幡祭は10月9・10日に開催される。

沿線歩記は、JR東海の社内誌「われんじ」7月号から抜粋し再構成したものです。

文芸

【短歌】

一夏の 猛暑の中に 生きし身を

初秋を待たず 短歌ひもどく

盆も過ぎ 残暑の夜に コオロギの

一夜の泊り 良人と思いて

磐田支部 鈴木さよ子

列島の 第二の広さ 尾張美濃

義士の血染む 土手に武士道

故郷の 湧き水川に 梅花藻の

可憐に咲きて 露立ち包む

西濃支部 高畑正良

難病の 妻の介護と 日にちの

くらしの重さ 一人で背負う

安ぐいし 健康診断も 異状なく

妻の持いる ロビーに急ぐ

津支部 岡 俊雄

物置より 万年筆の 出てきたり

七十年振り インクを入れる

なにもかも この友だけは 臆せず

喋りてしまふ よい刻のあり

浜松支部 原 哲

梅雨となり 出巻来たかと 紫陽花が

今を盛り 花咲き競う

悪いのは 地震津波に 火事親爺

親爺今では 死語になりつゝ

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

【俳句】

風涼し 浄風移して 写経かな

露天風呂 見上げる富士や 秋の風

名古屋臨港支部 伊藤鈴登

海の色 消えて秋刀魚の 焼かれけり

小鳥来る 空引き寄せ ガラス拭く

山東支部 久保田かよ子

黒煙の 残り香ありそな 鉄道草

新橋を 起点に今なお 泡立草

福根支部 梶浦治郎

万緑や 登つておいでと 白米減

老鷹に 歩け歩けと 励まれ

津支部 奥村大喜男

君と会ふ 同窓会に 揺れている

気配りが 過ぎて相手の 氣を損じ

沼津支部 山田寿男

三面鏡 どちらを向いても 老いの顔

挨拶を 笑顔で返す 山男

四日市支部 小川 勇

生かされる 八十路の幸に 欲を消す

命残照 神仏の加護 ありがたい

大府支部 藤井芳雄

愚痴と言う 妻の刃を 受けそこね

おいとつぶ おいは居らぬと 妻の言う

中津川支部 細江 勲

【川柳】

今年の夏は、昨年よりも気温は低めでしたが、蒸し暑い日が続き体調管理にご苦労されたことと思います。しかし、この暑さにもかかわらずJR東海の「リニア・鉄道館」は幅広い層から支持を受け人気を博し、3月14日開館以来8月末には年間目標の60万人を大きく上回りました。名古屋の新名所となりそうです。

編集後記

1. 地本・支部だより

今年も、3月11日の東日本大震災の影響で、春の叙飲伝達式が延期されていましたが、7月1日に行われ東海鉄道OB会からは5名の方が晴れの栄誉に浴されました。

岐阜工事事務局支部の中で「快男児会」というグループを立ち上げ、会員の皆さんが自由気ままに集まり、美味しいお酒を飲んで、悠然と人生を生き抜こうと言う心意気が伝わって来ます。こういう集まりが出来るとOB会の大きなメリットかもしれません。

2. インストラクター

82歳の田宮さんが、お元気でいろいろな楽器に親しまれ、今なお、仲間とカルテットを組み演奏活動をされ、またハーモニカ

で介護施設、病院などでボランティア活動を続けられています。皆さんの中にも、様々な特技をもってみえる方が大勢いらっしゃると思いますので、ぜひインストラクターに登録していただき、多くの方々に勇気と、元気を与えていただきたいと思います。

3. 投稿ページ

投稿ページは、読者のひろばや文芸の投稿に比べると、投稿される方が少ないと思います。皆さんのご家庭の出来ごとで、お孫さんと遊ばれている写真、いろいろな記念の写真、或いはご家族・奥様との楽しい旅行の写真などをお寄せいただいて、あらためて家族の絆を感じていただけたらと思います。

(南川)

2011

気軽に参加できる



さわやかウォーキング

おかげさまで20周年

参加費無料 予約不要 駅がスタート!

12/24(土)まで 土・日・祝開催



名古屋・飯田地区

68コース

9/10~12/11まで開催



静岡地区

48コース

9/3~12/24まで開催



東海線 豊田駅/豊田駅



山崎線 下田駅/下田駅



中央線 静岡駅/静岡駅



東海道線 浜松駅/浜松駅



東海道線 伊豆急行線/伊豆急行線



静岡線 静岡駅/静岡駅

さわやかウォーキングに、おトクなきっぷ。

青空フリーバス
地区別 2,500円 2,125円

休日乗り放題きっぷ
地区別 2,600円 1,300円



※写真は全てイメージです。

「さわやかウォーキング」の情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://jr-central.co.jp>

ウォーキングの詳細やきっぷご利用上の注意事項については、JR東海の駅にある専用パンフレットをご覧ください。

ケータイでもカンタンにアクセスできます!



JR OB とうかい

Vol.27 2011年10月

発行/〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3丁目13-12キョク名駅ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/南川 靖 TEL.052-562-6080(FAX兼用)



関西本線 南四日市～四日市「快速 みえ」
松阪支部 中尾 弘



大井川鉄道 SLと八十八夜
藤枝支部 永井 強司



東海道新幹線 東静岡駅ヤード東側こ線構から
清水支部 大石 基彦



弁天島公園より浜名湖上の夕日
湖西支部 本多 喜一



117系 雪の伊吹山・柏原地内
関ヶ原支部 柏 昌孝



富士川の雄姿 富士川～富士間
名古屋運輸車両支部 加藤 銅一

インストラクター

カラオケで繋ぐ 他支部との交流



笠寺支部
大嶋 宏明

私がカラオケを本格的にやり始めたのは、五年前からです。当時は、一人でテレビの歌番組や、ラジオの歌謡スクランブル等を聞いて、現在どんな歌が流行しているか、その曲が自分に合っているかを判断して、チャレンジしてきました。また、カラオケは自分の声量が曲に合うか、合わないかを判断して曲を選び、まずメロディーを覚え、その後メリハリ、ピブラートを主体に詞の内容を理解して、男唄・女唄をそれぞれ感情を込めて歌う事だと思います。

当支部での最初は、4名で同好会を結成して活動を続け



▲守山支部との交流会開催

ていたところ、お隣の守山支部から交流会をしてはとのお誘いがあり、早速始め、昨年9月から今年4月までに10回の交流会を開催しました。

これからも、元気を出してカラオケ仲間と一緒に活動していきたいと思っています。

沿線歩記 Ensen-anuki

東海道新幹線 とうきょう 東京駅

- 開業 / 昭和39年10月1日
- 所在地 / 東京都千代田区丸の内1丁目

駿府から入国した徳川家康によって、大規模な開発が行われた江戸。家康が江戸に入った頃、現在の大手町から有楽町、新橋にかけては海だった。御茶ノ水、駿河台付近の神田山を突き崩して、日比谷入江だけでなく、日本橋の東西に広がっていた海も埋め立てられた。

東京駅東側のエリアを指す八重洲という地名は、江戸時代に漂着したオランダ人船員ヤン・ヨーステンに由来するというのが定説。彼は家康から屋敷を与えられ、海外貿易で巨利をあげるとともに家康の側近として活躍した。

桜吹雪で有名な庶民の味方・遠山の金さん(遠山左衛門尉景元)がいた北町奉行所は八重洲北口のあたりであった。ちなみに、金さんの入墨に関する記録はなく、映画や芝居での粋な姿も虚構のようだ。

また、剣豪・千葉周作の弟・定吉が開く北辰一刀流の道場があったのも八重洲。幕末、若き日の坂本龍馬が通ったことでも知られる。定吉の長女・佐那と龍馬のロマンスの舞台でもあった。

八重洲口エリアは地下街が発達しており、東京キャラク



ターストリート・東京ラーメンストリートなどを有するのが東京駅一番街。和菓子・洋菓子・テレビやアニメにちなんだキャラクターグッズなどの東京みやげから、飲食・喫茶・ファッション・雑貨など、バラエティーに富んだ店が集結している。

駅西側は、日本を代表する歴史的なビジネス街丸の内。近年、丸の内ビルディング(丸ビル)、新丸の内ビルディング(新丸ビル)などの複合商業施設のオープンが相次ぎ、一躍観光スポットともなった。

3面6線ある東海道新幹線ホームのうち、18・19番線ホーム新大阪方に立つ、十河信二元国鉄総裁のレリーフ。多くの反対や困難を乗り越え、世界で初めて超高速鉄道・東海道新幹線を実現し、「新幹線の父」と呼ばれた十河氏。碑には十河氏の功績を讃えるとともに、座右の銘である「一花開天下春(一花開きて天下春なり)」の文字が刻まれている。

駅探訪は、JR東海の社内誌「おれんじ」1月号から抜粋し再構成したものです。

文芸

【短歌】

ネジ花の 紅の穂伸びしを 今朝見つけ

草刈横置き ひとにぎり揃む

ふくらみし ユリの畑に 妻とみて

開くを見えてみる 草掻くを止め

上伊那支部 竹内激一

折り葉摘み 妻のつくりし おしたしの

夕餉のひと品 春をよびこむ

手すり持ち ホームの階段 上るわれ

学生に抜かれた 電車見送る

中津川支部 細江勲

被災地に 短歌で送る 応援歌

「今を生きてね」 「明日に生きてね」

助け合う 人の心の ぬくもりを

手に手をつなぎ 明日に生きよう

磐田支部 鈴木きよ子

話尾あげて 話ナガイドの 説明を

聞きつつ車窓に 道祖神を見る

富士山の 裾野は淡く 空に染み

冠雪のみが 宙に浮きみる

陶都支部 伊藤博司

白々と 湯気立ちのぼる 早雲山

小桶谷とぞ 朝の静けさ

上強羅 春は静かに 訪れる

乙女坂の 朧じらいの色

四日市支部 古市月代

【俳句】

渦巻いて 曲がる水面や 五月風

黄砂降り 夕暮れの路地 メール鳴る

名古屋支部 小田切安孝

魚跳ねて 水のきらめく 立夏かな

菖葎の 蔭をえらびて 老夫婦

浜松支部 大倉照二

お返しや 嵐のあとの 大夕焼け

野宿でも 良いではないか 大銀河

東海東京支部 藤田 敏

友見舞ふ 元氣だったよ 夏みかん

夏がくる つまんでみたき 白い雲

津支部 奥村大喜男

一瞬の 判断ミスか 五十年

明言を 選んで本音の 探り合い

岐阜工事局支部 弓桁英二

ありがたや すーぽか八十路 さまよえり

とまり木の 過疎の町 おいにけり

美濃太田支部 竹内幸一

道草も良し 天国は まだ遠い

二次会を 終えて別れの 顔になる

伊勢支部 吉田国男

茶柱が 立って和んだ 夫婦縁

四世代 揃い増やした 笑い皺

大府支部 藤井芳雄

【川柳】

渦巻いて 曲がる水面や 五月風

黄砂降り 夕暮れの路地 メール鳴る

名古屋支部 小田切安孝

魚跳ねて 水のきらめく 立夏かな

菖葎の 蔭をえらびて 老夫婦

浜松支部 大倉照二

お返しや 嵐のあとの 大夕焼け

野宿でも 良いではないか 大銀河

東海東京支部 藤田 敏

友見舞ふ 元氣だったよ 夏みかん

夏がくる つまんでみたき 白い雲

津支部 奥村大喜男

一瞬の 判断ミスか 五十年

明言を 選んで本音の 探り合い

岐阜工事局支部 弓桁英二

ありがたや すーぽか八十路 さまよえり

とまり木の 過疎の町 おいにけり

美濃太田支部 竹内幸一

道草も良し 天国は まだ遠い

二次会を 終えて別れの 顔になる

伊勢支部 吉田国男

茶柱が 立って和んだ 夫婦縁

四世代 揃い増やした 笑い皺

大府支部 藤井芳雄

編集後記

今回から前任の中川に代わって、編集を担当させていただく南川です。ますます充実した会報を目指したいと思っておりますので、皆さまのご協力をお願いします。

去る、3月11日に東日本大震災が発生し、我々の仲間である東日本OB会会員の方が大勢災害に遭われましたので、皆様にご義援金をお願いしました。ご協力いただいた義援金は日本鉄道OB会連合会へお届けする予定です。本当にありがとうございました。

1. 地本・支部だより

今年度の支部総会が、各地で盛大に開催されました。中でもハモ二カの演奏や、温泉施設で温泉と観劇を楽しむことや、会場に女性の歌声が流れるなど総会の在り方が、趣向を凝らしてみんなで楽しめ、参加できる新しい形の総会に向かいつつあり、支部活動にもインストラクターを最大限活用されますことをお勧めします。

2. 読者のひろば

掛川支部の小澤様から、天竜浜名湖鉄道が全線にわたる、合計36の鉄道施設が一括国登録有形文化財に登録されたのを機に、天浜線の魅力を知ってもらいました。一度は訪ねてみたい昭和の鉄道遺産です。

三河支部の89歳になられる稲垣様から、健康について「自分

との闘い」方など、いろいろ参考になるお話をいただき有難うございます。今後とも健康で長くOB会員として頑張ってください。

3. 投稿ページ

静岡支部の櫻井さんは、80歳を超え、なお益々元気で奥様とご一緒に社交ダンスにカラオケそして身に付けるものまで気を配られています。いつまでも、若さを保つ秘訣を教えてくださいたい気がします。

皆さんから、会報の表紙用の写真にと、数多くお預かりしていましたが、誌面の都合等で掲載出来ませんでした。そこで、今月号でこれらの写真を、一堂に集め会員の皆様にご紹介しますので是非ご鑑賞下さい。(南川)



語り継ぐ、夢と思い出が、ここにある。



SCMAGLEV and Railway Park

リニア・鉄道館

多くの夢を乗せ、いくつもの思い出の足跡を駆け抜けてきた高速鉄道。その発展の歴史は、ひとりの歩みとともにあります。ここに集結したのは、それぞれの時代を切り開いてきた実物車両。能力ある者を前に、当時の記憶が鮮やかに蘇ることでしょう。未来に挑戦する力を感じ取ることでしょう。これまでの、これからの、夢と思い出がもたらす感動がここに、リニア 鉄道館で待っています。



電子マウスが使えます。



入館時、シミュレーター利用。乗客の行動履歴は5分間、コンピュータ上で、アナログーションでの表示。海には、TOCAACで利用は可能です。Suica・ICOCA・SUICAで利用は可能です。



開館時間 10:00～17:30(最終入館は開館30分前まで)
休 日 日 月 休 日 (祝日の場合は翌日、12/28～1/1日)
入 館 料 1,000円(小学生500円、幼児(満3歳以上)200円)

リニア鉄道館 検索 ※検索はインターネットです。